

レ予及対運動ラシタ事ヲ見テモ何事生活ニ保シキテ汚腐者ガ此ノ及討ハ呼乃モ何  
等モイコトゴハ無イト思フ故ニ此ノ事議解決ニハ理解アル此ノ所ノ人ノ力ガ非常  
ナ大ナル方トナリテ世論ノ前ニ視テハ工場主ニ致ラ下ゲセト特町民諸代ニ執  
望致ス者デアリマスト論シ降旗ナリ

品川大変町民諸君に訴ふ!!

私達大新南沢川にありまふ山本工場の従業員であります。今由後叙の新本都を置  
て会社ハ乱暴極まる態度に對して反省を促す事に行ひました。然して新本都の諸君に對  
して色々ハ御迷惑申す存じます。故ニ私達は強いて争を好む者でなく止むに止ま  
ぬ御努力を切望する次第でありまふ。既に御承知とは思ひまふが山本工場の山本  
一族ハ御承知の通り東京大沢名古屋に工場を有し北海道仙台門司大連上海等に支店出張  
所を設け斯界に於て自他共に許す大会社でありまふ工場主は常に私達に對して「此處  
の工場は山本一家にやつて居る工場に從つて諸君も云はば山本の家族と思はれて  
と此と常にやつて居りました。

私達従業員は山本工場主の云つた事を信じ私達は今迄少の人は三年半長きは十八年間も  
不平一口も云はず一年一月の如くひたすら会社の為めと働いて来ましたが然るに工場  
主は去る二月十四日守衛西山君を一日した事から山本伊得雄氏と口論を其れを理  
由に西山君を解雇しました。此の西山君は先代茶次郎代(伊得雄の父)と親戚の者な  
りまふ其の時一人鈴木勝三郎(又伊得雄の親戚)と解雇しました。其の理由は不  
都合の属あり解雇すると云ふの理由は「従業員全部は善く不安に在り会社はこの格好  
では私達も安心して働く事が出来ぬ」と云つて山本工場主に尋ねると其の尋ねた  
か会社の意にそは存じなかつた。此の朝突然臨時休業しれを門に掛けた。其れと知らぬ  
私達は出勤しようとしたら鉄門は堅く閉ぢられ前より会社側には十數名の警官が控へ  
何人も一歩も入れぬ様にして居ました。前々より会社側は工場内外を厳重に監視  
作り役付十三名を警備色々善後策を賜はして私達を圧迫して来て甚だしきは監督者  
の任にある南工某技師の如きは就業時間中に拘らすハン石と力なりながら工場外を  
廻り私達に嘲弄的的態度を取つて居ました。前十三名の人達は廿五日の夜みら会社